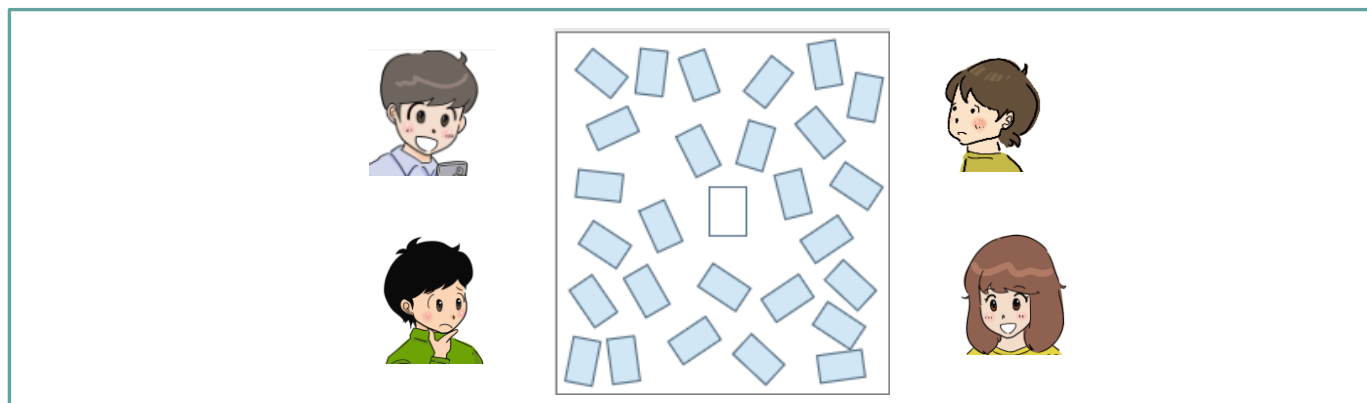


C215 一休さん

かざして
チェック

ばにでたカードをよくみてね。「1」「9」「3」のどれかが出たら、いそいで手を出そう！
さいごに出した人は、いままでにでたカードをぜんぶもらわないといけなない。
もらったカードのまいすうが少ない人が、かち！



あそびかた

すべてのカードをうらがえして、かさならないように、ひろげてから、はじめよう

① じゅんばんをきめる

スタートのひとをきめ、つぎからはとけいまわりにじゅんばんをまわす

② カードをめくる

スタートのひとからじゅんに、カードをいちまいおもて向けて、真ん中に出す
(次からは、真ん中のカードにかさねて出す)

③ 手を出す

「1」「9」「3」のときは、いそいで手を出して！
さいごに出したり、まちがえて出したら、おてつき
いままでにでたカードをぜんぶもらわないといけなない
くわしいルールは動画をチェック！

うらむきのカードがなくなるまで、じゅんばんに、②と③をくりかえそう。
さいご、てもちのカードのまいすうが少ない人がかち！



くわしいルールは、つぎのページいこうにのっているよ！おうちのひとと、いっしょによんでね。



かざして
チェック



人数
時間
難易度

3人～5人
30分程度
★☆☆

C215 一休さん



ゲーマータイプ°



キラー



チアーバー

D:決闘者

特定のカードが出た時、
遅れずに手を出す



エクスプローラー

A:達成者

特定のカードが出たら
手を出せるよう、常に集中しておく

B:交流者

順番にカードをめくる



ソーシャライザー

C:探究者

カードが少なくなってきたら、残りの
カードを予測し、次の動きに備える

C215 一休さん



ゲームの概要

裏返しになっているカードから、順番に1枚ずつ引いて真ん中に表向けに置きます。「1」「9」「3」のいずれかの場合は、カードの上にすばやて手を重ねます。瞬発力が必要なゲームです。



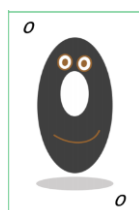
勝負のつけ方

最後に手を出した人が、それまでに出了れたカード（真ん中のカード）をすべて回収します。
最後に、カードの枚数が一番多かつた人の負けです。

C215 一休さん

内容物

カード



4 枚



4 枚



4 枚



4 枚



4 枚



4 枚



4 枚



4 枚



4 枚



4 枚

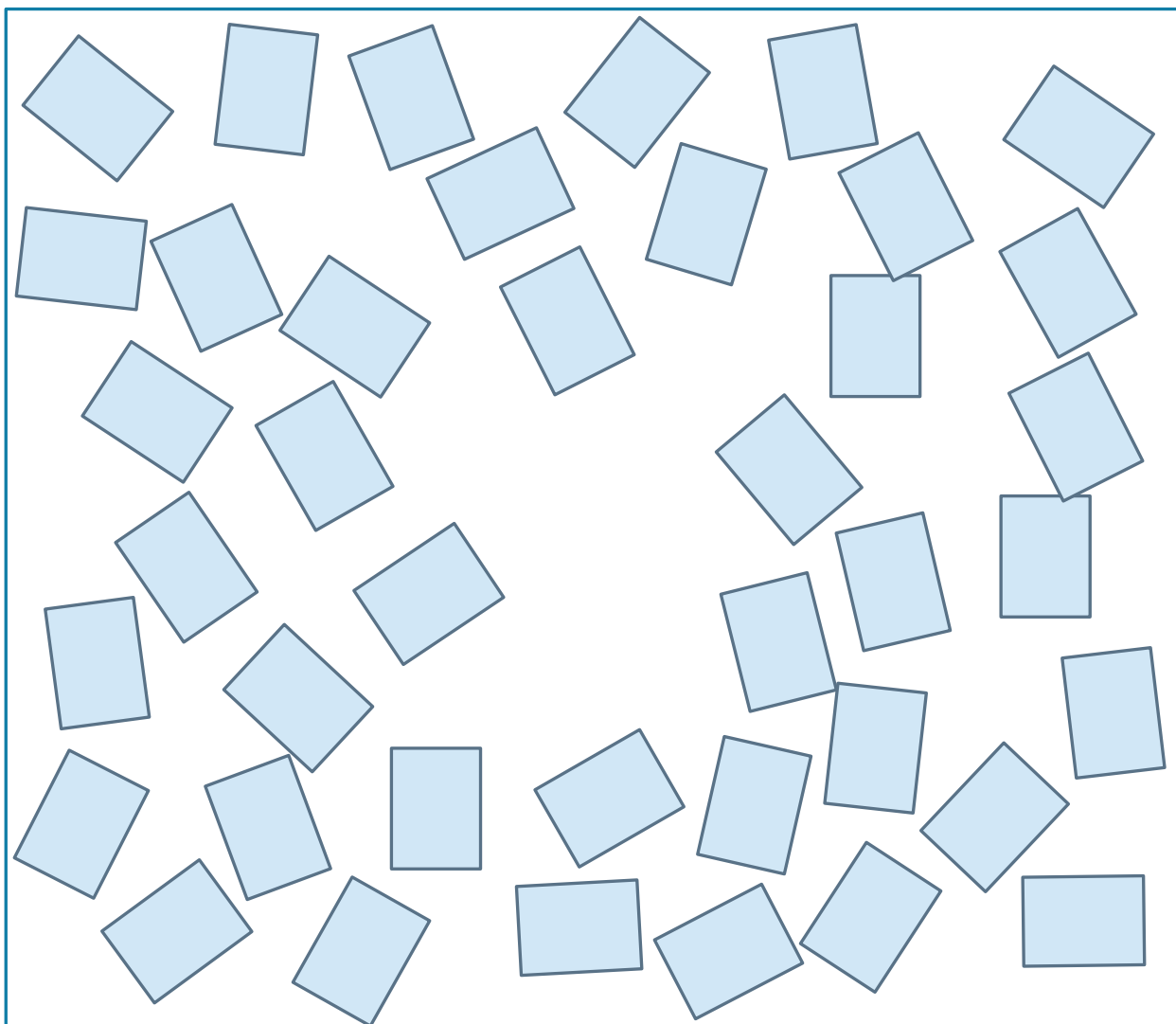
合計 40 枚

C215 一休さん



準備

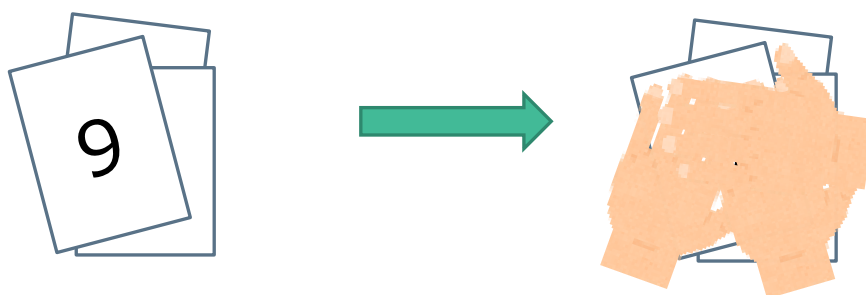
全てのカードを裏向きにして、重ならないように場に広げます。
真ん中はスペースを空けておきます。



C215 一休さん

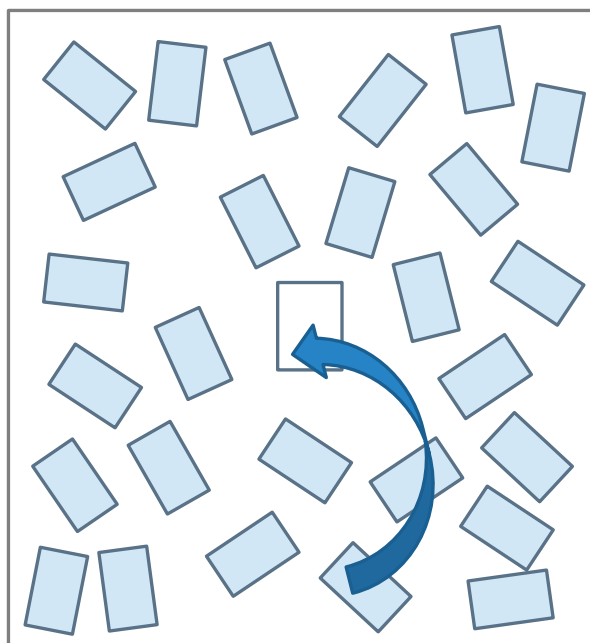
遊び方

- ①スタートの人を決めます。（時計回りに順番を回します。）
- ②スタートの人から順番に、場のカードの中から一枚をめくり、表向けて、真ん中のスペースに置きます。
- ③表向きに置いたカードが「1」「9」「3」のいずれかであった場合は、全員がカードの上に素早く手を置きます。

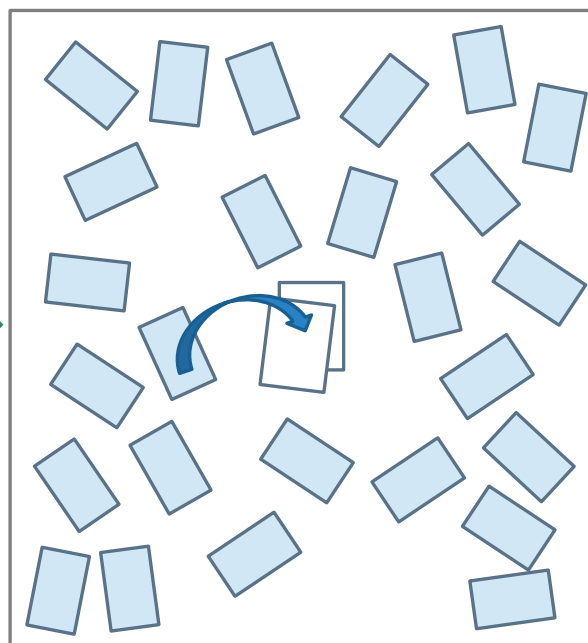


「1」「9」「3」以外の場合は、次の人が一枚をめくり、表向けて、真ん中に重ねて置きます。

1人目



2人目



C215 一休さん

遊び方

失敗ルール

こんな時は失敗です。
失敗した人は、それまでに出了れたカードを全て回収します。

- ・「1」「9」「3」を出了れた時に、最後に手を出した（又は、手を出せなかった）



一番上の手の人が失敗。
今までに出了れたカードを回収します。
（この図では3枚を回収）

- ・「1」「9」「3」以外の時に、間違えて手を出してしまった



間違えて出したので失敗。
今までに出了れたカードを回収します。
（この図では3枚を回収）

場の裏返されたカードがなくなるまで、③を続けます。
最後にカードが一番少ない人が勝ちです。

C215 一休さん



ゲームのコツ、プレイヤーへの支援

- ・瞬発力が必要なゲームです。
- ・アレンジを加え、複雑にしていくこともできます。



アレンジ（案）

- ・ゲーム名を変更し、「1」「9」「3」とは違う別の数字の時に手を出す。

例①：ゲーム名を「七五三」に変更し、「7」「5」「3」の時に手を出す

例②：ゲーム名を「ダース」に変更し、これまでに出了たカードの数字を足し算して12を超えた時に手を出す

- ・右手と左手で、異なるルールにする。
例：右手「一休さん」、左手「七五三」
（この場合、「3」の時は両手を出す）